

校長室だより

すきです 白峰

スローガン

「すきです 白峰, 学び合い, 高め合い, 世界に発信」

立春

平成 29 年 2 月 9 日 No.41

白山市立白峰小学校

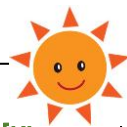
春近し



学力の安定・向上に向けて



チャレンジタイム



25分 プラス の共通実践

毎週水曜日 午後1時20分～45分

プラス「放課後学習」(校長室で〇まる)

全教員, 全学年で工夫した取り組みを行っています。
いつでもご来校いただきご覧ください。

白山開山1300年 名山にふさわしい子どもを育てる!



検証「先行実施 特別の教科 道徳から」②

先行実施から確かな一歩を! アンケートへのご協力ありがとうございました。

裏面に第2弾をお示しいたしました。先行実施が実りあるものになるよう次年度につなぎます。



雪だるま集会 2月3日(金)



快晴のもと「ほっこり」した時間でした

お見事!



恒例の雪だるま祭りに合わせた本校縦割り行事「雪だるま集会」。たくさんの方の観光客に注目されながら、見事に仕上げました。

工夫があふれていました!



仲よく、楽しく、4-5年生が中心!



すごい!



《アンケート 2》「教科 道徳で、伝えたい(伝えてほしい)ことはありますか？」



① ある 51.9%

- ・ いろいろな考え方、価値観があることを知るべきだと思う。そして、自分と違う価値観を受容れたり、自分の考えを広めたり、深め、そして、変えていったよいことが伝わればと思う。
- ・ 思いやり、思い合うこと 2
- ・ 怒りのコントロールについて
- ・ 礼儀
- ・ 型にはめる教育ではなく、どうすれば「愛」になるのかを教えていただけたらと思う。ルールを守る、守らせることに躍起にならずに、学ぶことで「人が助けられる」というところまで教えてほしい。
- ・ 特別でなくてもよいから、毎日の大切なことを分かってもらいたい。
- ・ これから大きくなっていくうえで、行動や言葉使いなど、子どもの心を育ててほしい。
- ・ 恐ろしい言葉(死ね、殺す、自殺)を使ってほしくない。人を傷つける事件、自殺が増えていくことを止めてほしい。自分や他人の命の大切さを分かしてほしい。
- ・ 古来の日本人の道徳観がなくなっている。自分が社会の一部であることや生きる意味などを学んでほしい。
- ・ いじめ問題。
- ・ 親が言って聞かないことを話し合してほしい。
- ・ 命の大切さ(自分も他人も) 2
- ・ 自分の行動に責任を持つこと。(それをするとどうなるのか?を想像する。感情的にならないようにする。)
- ・ スポーツをする意味(健康のありがたさ) 日本の豊かさ(今の自分の幸せ)
- ・ お金を稼ぐこと。(泥棒しないこと) 自然の大切さ(四季折々、花を折らない)
- ・ ものの大切さ(道具等)
- ・ 学びが生活に活かされなければ、道徳性は向上しない。日常生活の中で学びが活かされるような伝え方が大切だ。

ご期待に沿えるような授業が必要です。

日々の生活が基本です。ご家庭と共に歩みを進めます。

② 少しある 14.8%

- ・ 人に感謝する気持ちを忘れずにいてほしい。何をされても「当たり前」ではなく、「ありがとう」の心を伝えられるようになってほしい。また、自分が悪いことをした時には、素直に謝れるようになってほしい。
- ・ 授業の中で、単に題材を読み取るだけでなく、ゆさぶりの発問をして自分の考えを見つめ、考えさせていきたい。

③ あまりない 7.4%



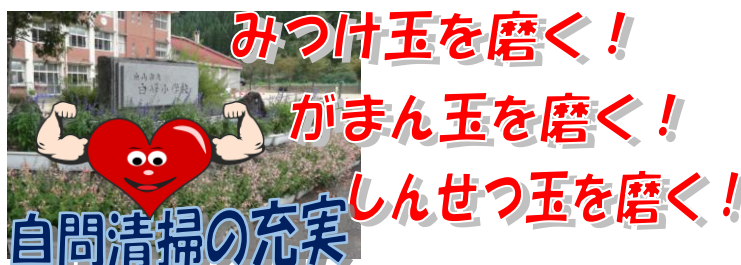
書くことにこだわった取組を進めています。意欲的に学ぼうとする姿が光っています。

④ ない 7.4%

- ・ 道徳の教科書を見ると、大切なことが十分載っているように思えるので、お任せしたい。

⑤ わからない 18.5%

徳・知・体へ、教育次元の入れ替えも模索します。



ホームページではカラーでご覧になれます。いつでも何なりとお問い合わせください。
〒920-2501 石川県白山市白峰ニ 110 番地
TEL(076)259-2009 FAX(076)259-2188
E-mail shiramine-e02@sc.city.hakusan.ishikawa.jp